

子宮頸がん検診 精検受診率（令和4年度、個別検診）（％）

20～69歳

<精検受診率（％）> ※自治体名の並び順は、グラフの並び順と同様です。

青梅市	奥多摩町	国立市	小金井市	八王子市	杉並区	国分寺市	府中市	渋谷区	西東京市	稲城市	町田市	荒川区	日野市	調布市	墨田区
100.0	100.0	97.7	96.5	95.9	93.9	92.1	91.7	91.6	91.5	90.5	89.9	89.6	89.4	89.2	88.9
立川市	北区	武蔵野市	中野区	大田区	多摩市	三鷹市	日の出町	江戸川区	台東区	小平市	品川区	練馬区	豊島区	羽村市	文京区
88.5	87.0	86.6	86.1	85.0	84.8	84.3	84.2	81.5	81.0	80.2	79.7	78.1	77.3	76.5	76.1
目黒区	江東区	東大和市	狛江市	東久留米市	世田谷区	足立区	清瀬市	新宿区	板橋区	葛飾区	昭島市	福生市	武蔵村山市	千代田区	檜原村
74.7	74.2	73.9	71.1	68.6	68.6	67.6	66.7	64.1	63.6	63.2	61.5	60.0	57.1	52.2	50.0
中央区	港区	東村山市	瑞穂町	あきる野市	大島町	利島村	新島村	神津島村	三宅村	御蔵島村	八丈町	青ヶ島村	小笠原村		
48.2	48.2	31.6	※1	※2	※2	※2	※2	※2	※2	※2	※2	※2	※2		

※1 要精検率0%

※2 個別検診の実施なし



精検受診率（％）＝ 精検受診者数 / 要精検者数

基準値：90%以上（「がん検診事業のあり方について 令和6年7月 がん検診のあり方に関する検討会」より）

このページでは、各自治体からの報告をもとに精検受診者数（分子）の定義が自治体間で異ならないよう都が確認した値を示しています。

（令和6年度東京都がん検診精度管理評価事業）